



# 荘内だより

荘内病院  
臨床研修  
通信 Vol. 6  
2019. 2 発行

## 臨床研修協力施設紹介

### 山形県 庄内保健所



庄内保健所が入居する庄内総合支庁本庁舎



医療監兼所長 石川 仁 先生

庄内保健所での研修は、「地域保健・医療」分野でお手伝いさせていただいています。皆さんの研修で見聞いただいています業務内容の一部を紹介いたします。

保健所の主な業務として、①食中毒や感染症の発生予防、②医療機関や介護・福祉施設における医療安全や院内感染対策などの監視、③難病の方々への支援、④母性・乳幼児並びに老人保健、⑤精神保健などがあげられますが、すべての業務は医師、獣医師、薬剤師、臨床検査技師、保健師、管理栄養士、行政職などとの多職種連携で行われています。業務の過程では、他機関からの専門家の協力をお願いすることもあります。最近では2017年に庄内保健所管内で起きた2つの感染症（麻しん、サルモネラ症）のアウトブレイクの対応・検証にあたっては、いずれも国立感染症研究所の専門家との合同調査・分析を行いました。また県外での活動を行うこともあります。東日本大震災直後から宮城県に保健師を輪番で派遣し、現地保健所を支援継続しています。また年々被害規模が拡大している風水害や大規模地震など、人知を超えた大災害発生時に機能麻痺に陥った被災地の保健所機能を回復させるための支援チームである「災害時健康危機管理支援チーム（Disaster Health Emergency Assistant Team: DHEAT）」が全都道府県に設置されたこともあり、昨年の西日本豪雨災害被災地では全国各地の保健所から保健所長をリーダーとした多くのチームが支援活動した実績があります。

最後に社会医学系専門医や産業医資格の習得への支援も山形県社会医学系専門医研修プログラムを通じて行っています。目前の少子高齢社会、グローバル化した感染症、頻発する大規模な自然災害に対応するため、若き医療者である皆さんのキャリア・パスの中に公衆衛生医師としての活動経験も入れていただけるとありがたいです。

救急外来の奮闘を **研修医** が寸劇で紹介  
市民と考える地域医療の取組み

# 「荘内病院ドクター出前講座」

地域医療連携室 原田 真弓

「ドクター出前講座」は、病院の医師が地域に出向き地域医療の現状などを伝え、市民の生の声を聞く機会を持つと荘内病院地域医療連携室が企画し、休日に開催しています。2年目の今年は前年の反響もあり地域から声がかかるようになり、これまで8箇所の公民館等で実施しました。

がん予防講話と救急外来受診の際の注意点などを分かりやすく紹介する寸劇や市民との車座フリートークを通して、荘内病院の役割や改善すべき課題などを本音で話し合います。今年の寸劇には研修医の金野広和先生、佐藤克成先生、福元拓郎先生がそれぞれER担当医として登場し、市民が扮する患者の診察を通して救急診療の重要性について、即席の劇団とはいえ会場を笑いで包み熱演してくれました。終了後には地元料理を会食し、おもてなしに研修医が舌鼓を打つ楽しい会場もありました。



## 先輩の声



北里大学病院 循環器内科  
千葉 春輝 先生

研修期間：平成 28 年 4 月～平成 30 年 3 月  
(赤いユニホームが千葉医師)

荘内病院の皆様お久しぶりでございます。平成 30 年 3 月に荘内病院で初期研修を終えた千葉春輝です。

私は初期研修終了後、北里大学循環器内科に所属し、現在神奈川県相模原市にある北里大学病院で日々の診療に励んでおります。循環器内科医師として虚血性心疾患、不整脈、重症心不全など様々な心疾患の診療に携わっておりますが、大学病院というだけあって超重症症例も多く、緊張感をもって治療にあたっております。

北里大学病院循環器内科は、隣接する東京都町田市も含めると人口 100 万人を有する相模原医療圏の循環器診療を担っております。多忙な日々を送っておりますが、学ぶことも多く大変充実した毎日を過ごしております。

こちらで、学んだ知識や技術をいつか鶴岡市の医療に役立てられればと思っております。将来的には荘内病院に帰りたいと思っておりますので、荘内病院の皆様とまた一緒に働ける日を楽しみにしております。

以上、簡単ではありますが近況報告とさせていただきます。

## 研修医を紹介します

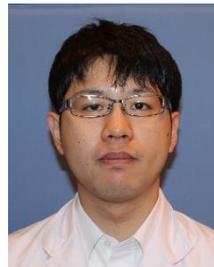
研修医氏名（基幹型 or 協力型・年次）①出身大学②出身地  
③趣味・特技④これからの意気込みやメッセージ



かのの ゆり  
**菅野 裕理 先生**

(基幹型 1 年次)

①山形大学  
②山形県寒河江市  
③ランニング  
④少しでも荘内病院の力になれるよう頑張ります。  
よろしくお願ひします。



しもかわ ゆう  
**下川 友侑 先生**

(協力型 2 年次：平成 31 年 1 月～3 月)

①山形大学  
②三重県南牟婁郡紀宝町  
③バスケットボール、映画鑑賞  
④脳外科をはじめさまざまなことを勉強していきたいと思ひます。

先輩の皆様のお便りをお待ちしています。また、連絡先が変更になった場合もご連絡をお願いします。

連絡先：鶴岡市立荘内病院 臨床研修委員会 臨床研修秘書 伊藤 江里子 電話 0 2 3 5 - 2 6 - 5 1 1 1

E-mail : kenshu-secretary@shonai-hos.jp